



春らしい気候になり、保育園の子どもたちは虫探しに夢中になったり、綺麗に咲く草花に触れたりと春を感じている様子です。感染症の影響もあり、自分自身も先の見えない状況にマイナスな感情になりがちですが、自然に触れると日常の時の流れをふと思い出すことができますね。

皆様方におかれましてはご入園、ご入学、ご進級誠にありがとうございます。

我が家の長女もこの春小学校へ入学し、緊張しつつも4月1日から新しい環境で日々を過ごしております。新型コロナウイルスの影響で学校が休校になり、当初は週1回程度設けられる予定だった登校日もなくなった為、長女自身も毎日時間単位で過ごす場所が変わったり、自分で場所を移動しなければならなかったりして「きょうはどうすればいいの?」と戸惑いから不安定な様子。

親の私も毎日スケジュールを確認し、日々変わる持ち物や登校時間、提出書類など、学校から届くメールを熟読して漏れのないよう心がけていますが、抜けてしまう事もしばしば…。

そんなこんなで、自分自身腰を据えて少し落ち着かなければいけないなと思っていた矢先、事件?!は起きました。

「次の日のお弁当何にしようかな…夕飯をこれにすれば明日のお弁当に回せるか…」とバタバタしつつもぼーっとしながら自転車を漕ぎ、次女の保育園から長女の学童へ向かう途中で突然強風に煽られて自転車ごと転倒してしまいました。自転車の後部座席から投げ出されて地面に転倒した次女を見て血の気が引く思いがし、慌てて抱き上げました。

幸いヘルメットを被っていたので頭を強打する事はありませんでしたが、確認すると右手に打ち身のあざと擦り傷の出血、おでこにたんこぶと擦り傷がありました。驚きと痛みで大号泣する次女を前に、痛い思いをさせてしまった罪悪感で何だか私も泣けてきてしまいました。「ごめんね、痛い思いさせちゃってごめんね。びっくりしたよね、痛かったよね」と抱っこする私に対し、スーッと泣くのを止め、「OO(次女)はだいじょうぶだよ。ママはいたいところない?」と頭を撫でてくれた次女。まだまだ幼いと思っていた次女の優しい言動に何だかとても救われたと同時に、こんな事が言えるようになったんだなぁと成長を感じました。同時に最近長女の事ばかりに神経が行き、次女の成長に目を向けられていなかったことにも反省しました。

もしかしたら自分自身も知らず知らずのうちに不安や動揺でいっぱいだったのかも?!
母自身も自分の心に向き合う時間が必要ですね!
毎日の育児お疲れさまです!

